

# 常任委員会報告

## 総務財務委員会

### 6月定例会付託議案審査

議第78号「新たに生じた土地の確認及び町の区域の変更について」

公有水面埋立工事により、平成24年3月30日付で竣功認可されたので、この区域を新たに生じた土地として確認し、隣接する幸崎能地二丁目区域に編入する。

**問** 埋立許可を県から得て工事をするが、市においての行政指導等は。

**答** 県知事が埋立許可、竣功認可を行うので、基本的に市の裁量外であり、手続的なことについての指導は行っていない。

議第80号「(仮称)三原市立大和小学校改修工事(建築主体工事)請負契約の締結について」

旧県立大和高等学校の



旧大和高等学校

校舎棟及び体育館を、大和地域の統合小学校とする改修工事を行うため、その請負契約を締結する。

**問** 入札が1者では、競争性がなくなると考えられ、基本的に好ましくないと考えるが、この点については。

**答** 6者を対象に条件付一般競争入札を行ったところ、3者から入札参加希望があったが、その内2者が辞退した結果、最終的に1者になったもので、開札時までは、3者のうち、どの者が辞退し

たか分からない状況であり、また一般競争入札でもあることから、必ずしも競争性が無いとは言えない。

議第81号「宗郷雨水排水ポンプ場機械設備工事請負契約の締結について」

**問** 最低価格入札者の失格理由は。

**答** 低入札価格調査制度では、調査基準価格を設定しており、これを下回った時に、調査班による調査を行うものである。県の基準に準じた失格基準価格を定めており、この価格に達していない場合は、調査対象とせず失格としている。今回は最低価格で入札した1者がこの価格を下回ったため失格となったものである。

この他、1件の条例改正を含めた4件について採決の結果、全員一致可決した。

## 福祉文教委員会

### 6月定例会付託議案審査

議第82号「三原市行政財産の使用料に関する条例の一部改正について」

議第83号「三原市立学校設置条例の一部改正について」

両案とも、学校適正配置に伴い、沼北地域、久井・八幡地域、大和地域の各小学校在平成25年4月1日に統合されることから、関係する条例を整備する。

議第84号「三原市学校給食共同調理場設置条例の一部改正について」

糸崎9丁目に建設中の学校給食共同調理場の名称及び位置を定め、併せて既設の共同調理場の名称等を変更することから、条例の一部を改正する。

**問** 共同調理場運営のた

めの調理員の人数は足りるのか。

**答** 特に午前中の人数が不足すると見込まれるため、パートタイム等での雇用も検討し、人数の確保に努める。



三原市東部共同調理場

議第85号「三原市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正について」

受給資格の認定に係る所得税の算定基準を、22年度税制改正前の規定とするため、条例の一部を改正する。

議第90号「三原市国民健康保険条例の一部改正について」

国民健康保険財政調整基金の積立計画を変更し、24年度以後の税率を引き下げるため、条例の一部

を改正する。

**問** なぜ2・6%程度の減額なのか、さらなる減額が可能ではないか。

**答** 基金を保有し、安定的な国保財政運営を行うことは保険者の責務と考える。医療費やその他支援助金・納付金等の伸びに対応するためには、今回の引き上げは必要なものである。

請願24第4号「国民健康保険税の値上げ中止を求める請願」

三原市の一般会計から国保特別会計へ市独自の繰り入れを行い、今年度の保険税の引き上げを中止することを求める。

採決の結果、議第82号、85号については全会一致、議第90号については賛成多数により原案のとおり可決した。

請願については賛成少数により、不採択とした。

行政視察報告

防災行政について

秋田県横手市

〈防災ラジオの配布の経緯〉

横手市は旧横手市市など8市町村が合併した。合併時から防災無線の未整備地区はどうするのかという議論があり、市長が平成20年9月議会でコミュニティFM方式による緊急情報伝達方式の採用と防災ラジオの配布を検討するとの答弁をし、コミュニティ放送開局の検討が始まった。

〈コミュニティFM〉

昨年の雪害・東日本大震災時には、市からの依頼により「よこて災害エフエム」の放送を行う。今年4月から横手コミュニティFMの本放送が始まった。

〈配布対象者〉

65歳以上の高齢者世帯、障害者のいる世帯、民生・児童委員宅、消防団幹部宅、屋内避難所になる

教育施設や高齢・障害者施設等へ順次配布中。

〈ラジオの特徴〉

FM3局とAM3局が登録されている。緊急放送を受信すると、選局ランプが点滅し、ライトが点灯して放送が流れる。

緊急放送はコミュニティFMのスタジオから行うものと、緊急割込み放送として、市の危機管理室からスタジオを通さず直接放送できる。



防災ラジオ

秋田拠点センターアルヴェについて

秋田県秋田市

昨年4月から担当課を変更、施設運営だけでなく、秋田駅周辺のにぎわいづくりも担当することになり「秋田駅周辺魅力

創造プロジェクト」が誕生した。

事業を進めていくにあたり、駅周辺の事業者や民間団体、関係機関が集まってにぎわいについて考える会議「秋田駅周辺にぎわい創造会議&研究会」を毎月（今年度は偶数月）開催。その様子をインターネットで生中継し、市民も会議に参加できるようにした。

1階広場での催しは、インターネットで中継するため、土日の予約は1年先まで埋まっている。その場に行けなくても、イベント終了後も、その様子を動画で見ることができ、利用増につながっている。



秋田拠点センターアルヴェ視察の様子

委員会協議会

平成24年5月17日に新しく委員の選任が行われたことに伴い、建設都市委員会所管の重点事務事業等について説明を受け、質疑を行った。

建設部

問 木原道路の完成予定は。

答 24年度で用地取得を完了し、30年代前半の供用開始をめざして事業を進めていく。

都市部

問 下水道の未接続世帯へ接続促進活動を行う際、ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯への接続促進のあり方は。

答 下水道接続時に宅内排水設備等で多額の費用がかかるため、供用開始3年以内の無利子融資の斡旋事業を行っている。今後、この制度を活用し普及促進に努めていきたい。

水道部

問 水道水を供給する配水管の漏水対策は。

答 漏水の主な原因は配水管の老朽化である。収支状況・職員の配置を考慮しながら、基本計画に基づき、配水管の更新を強化していきたい。

6月定例会付託議案審査

議第88号「和解をし、損害賠償の額を定めることについて」

本郷南4丁目、東本通土地区画整理地内の仮墓

地において発生した墓碑類被害に関する損害賠償について。

問 事故が発生した状況や補償の必要性は。

答 市が設置した仮設の目隠しフェンスが突風で転倒したことにより、墓石が倒壊したものである。フェンスの構造上の問題が事故の原因であることから、補償の必要があると判断した。

採決の結果、全員一致可決した。



東本通土地区画整理地視察の様子